

挑戦中の「言葉遊び」の紹介

やなさん(ペンネーム)39年機械科卒業

最近新聞で賑わしているいくつかの記事があり、これを読みながら、以前から趣味にしている「言葉遊び」の収集を思い出しました。

以前に作ったものの幾つかを紹介したいと思います。

◇「新横綱豊昇龍の不調」◇「国の予算で年収130万円の壁」◇日本で初めての「浜岡原発2号機の廃炉解体工事」◇ノーベル平和賞受賞時に全世界に向けて発した声明「核兵器全廃のアピール」◇そして「入学試験の合格発表」に類似するものです。

◆横綱稀勢の里が引退する時に「彼は小さい時からひたすら相撲取りになる事を目指していた」と新聞で報じられていました。「稀勢の里横綱」の文字を織り込んで57577調の短歌風に表現してみました。

稀に見る 勢い見せた 里の子は 横道それず 綱をめざした

◆少しばかり古い作ですが、2016年度の社会保障費の予算額が32兆4735億円と報じられた時この324735の数を使って57577の短歌風に創ってみました。

3身に染みる 2普通の幸せ 4世の中に 7無ければ3さみし 5幾年月も

◆山手線の駅名の漢字・音を使って原子力発電を思う、都都逸風の作。

新聞にぎわす(新宿)/代替えエネの(代々木)

原子の力を(原宿)/渋々使う(渋谷)

恵比須様も嫌がって(恵比須)

白黒つけよと(目黒)/御託述べ(五反田)

我お先にと突っ走る(大崎)/電力会社は品悪い(品川)

貯まった案の(田町)/浜岡の原発は(浜松町)

心配しても始まらない(新橋)

言うは楽だが(有楽町)/東京は(東京)

なんだかんだで消費する(神田)

多量の電気に飽き飽きし(秋葉原)

おかしい事だが仕方がない(御徒町)

お上の政府は(上野)/ホーホケキョ(鶯谷)

お日様暮れても(日暮里)/のんびりで(西日暮里)

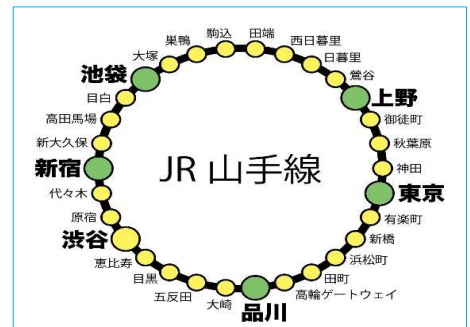
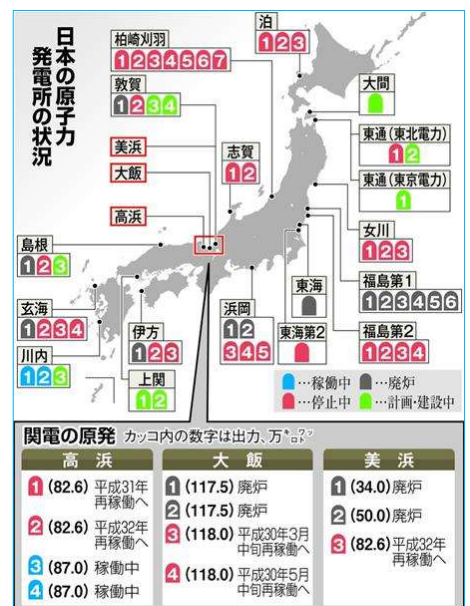
七夕時期には(田端)/駆け込みの(駒込)

申請書類に直ぐカモン(come on)(巣鴨)

おっかなびっくり(大塚)/行けと書く(池袋)

めじろ押しには仕方がない(目白)

ただバカになって(高田馬場)/辛抱や(新大久保)



ネットから借用しました。

◆我々が良く知っている「イロハニホヘト」調の詞。
これは真言宗の祖である弘法大師空海の作とも言われています。
原作は。

色はにほへど 散るぬるを
我が世たれぞ 常ならむ
有為の奥山 今日超えて
浅き夢見じ 酔いもせず

いろはにほへと ちりぬるを
わかよたれそ つねならむ
うゐのおくやま けふこえて
あさきゆめみし ゑひもせず

私はこれを真似して、「アイウエオ」音を順不同に使って詞に挑戦してみました。

貴方の声も 世を救い
星降る闇へ 叫びけり
我らロマンは 主地球
外へ向かひて 常に攻め

あなたのこえも よをすくい
ほしふるやみへ さけびけり
われらろまんは めしちきゆう
そとへむかひて つねにせめ

残念ながらこの詞には、「し」と「け」が2度出現し、未完成です。
思い出した時に手を加え、こんな事を始めてから数年が経ちますが、期限を定めず更に修正し続けたいと思っています。認知症発症の防止になるかもしれないからです。

◆朝日新聞の土曜版の「いわせてもらおう」という記事を真似て集めています。
題して「やーさんちの話」の一例です。

高校生の孫が「前期の期末テストが終わった」と帰宅した。「あ～あやっとテストが終わった」と言ったので、「出来はどうだった？」と聞くと「昨日よりは少し良かったかな～」と。「で、昨日はどうだった？」と聞くと「間違いがかなり多かったかも」ですって。

そして照れ隠しにラップで♪♪♪。「関東天気不安定♪俺の情緒不安定♪俺の学力不安定♪ジイジの足腰不安定♪……………」

ところで、最近の天気は変ですね。雨の降り方や風の吹き方、異常なまでの高気温は。そして何故孫は、優秀な私の DNA を引き継がないのかと思ってる最近のお爺さんです。嘆きの「いわせてもらおう」です。

……………という様なのが沢山たまってきました。「言葉遊び」という冊子にでもしようかと考えています。